

# 復活祭 (イースター)って何?

# Pâques? / Pasen?

春の訪れとともにやって来る復活祭について、ベルギー人に聞いてみました。

ベルギー国民の大半はカトリック信者です。しかし、近年は信仰する人が少なくなり、毎週ミサに出かけるのは、老人ばかりという教会も増えています。そんな中でも復活祭とクリスマスには、子どもを連れて家族で教会に行き、ミサに与る人がいます。そう、キリスト教にとって、復活祭は最大のお祭りなのです。

その復活祭は、十字架に架けられ亡くなったキリストが死者から復活した日を祝うお祭りです。当時のローマ帝国で、反逆者のみが受けた残忍な処刑が十字架刑でした。両手足を釘で打ち付けられ、体を支えきれず呼吸困難で死亡するという、長くは48時間も苦しみがらる処刑でした。キリストの死を確認するため、ある兵士が彼のわき腹に槍を突き刺したという記述も福音書にあります。このキリストが亡くなったのが金曜日、その3日後の日曜日に悲しみにくれた人々がキリストの墓に行ってみると、なんと墓石が動かされていて、キリストの遺体はなくなっていたのです。キリストは、生前繰り返し予言していた通り、甦ったのです。



復活祭は移動祝日で、春分の日の後に来る最初の満月の次の日曜日が復活祭となるので、毎年復活祭の日が変わります。2016年の復活祭は、3月27日(日)と早い時期に当たっています。

復活祭当日は、教会でのミサの後、家族が集まって食事会が行われます。どの家庭もお母さんは、大忙し。シャンパンやキール(カシスのジュース+白ワイン)でアペリティフをはじめ、前菜、メインディッシュ、デザートを用意し、時間をかけて会話を楽しみながら昼食を進めます。この日のメニューは、春を意識して子羊の肉や白アスパラガスを使った料理がいいですね。

家族が集まったの食事会なので、アペリティフに約1時間、食事に約2時間と、デザートを食べる頃は、3時のおやつになっていることが多いです。このデザートに



は、子羊の形をしたアイスクリームを用意したり、写真右のような、春を象徴する復活祭用のケーキをパティスリーで選びます。



復活祭は、春の訪れでもあり、復活祭の日に教会の鐘が鳴り響き、小鳥が生命の源の卵を運んでくるといわれています。そのため、街中ではウサギやヒヨコを飾ったショーウィンドウを見かけるようになります。スーパーなどでも卵形のチョコレートが出回り、復活祭を待ちきれずに食べている子どもを見かけますね。熱心なカトリック信者の家庭では、カーニバルのマルディ・グラ以降日曜日を除いた40日間の四旬節の期間を粗食で過ごし、娯楽の自粛や慈善活動への積極的な参加を行います。そして、復活祭で大きな祝いを行い、子どもたちは待ちに待ったチョコレートを食べれるという訳です。庭や家の中に隠されたイースター・エッグを捜し求めて、子どもたちは大はしゃぎ。幼稚園や小学校でもこの時期、卵を使った工作で動物を作ったり、彩ったイースター・エッグを作ったりします。



現地校では、今年、復活祭が終わってから2週間の春休みになります。これまでは、この時期まだスキーにも行けたのですが、毎年の温暖化で、標高の高い地域でないと雪が残っていません。春休みは、雪山より太陽を求めて海へ行こうという家族も増えています。日照時間の短いベルギーだからこそ、太陽を求めて日焼けをしに行くのもいいですね。皆さんの春休みは、いかがですか?旅行に出かけなくても、家族でのんびりくつろいで、日ごろの疲れを癒しましょう。



**AUTOMATIC CARS**  
VOTRE SPÉCIALISTE DE  
LA VOITURE À BOÎTE AUTOMATIQUE

## 中古車

**お求め、売却ご予約の方は是非当社へ!**

オートマチック車専門に常時40台前後の在庫を保有し、品質管理をモットーとしています(品質保証1年)。ご予約が立ちましたらお気軽にご相談ください。

**Garage Automatic-Cars SA**

www.automatic-cars.be

Rue du Tige 125, 4040 Herstal

Tel : 0472 93 00 72 Mr. Fabio Ferraro (仏/英語)

Tel : 0471 24 43 64 Machida Masayo (日本語)

お任せ下さい!  
国際引越しは、

**KOYANAGI WORLDWIDE**

送った荷物には笑顔で  
再会したいものです。

Tel: 02 726 7032

Fax: 02 726 8791

Email: omatsu@koyanagiworldwide.com  
koyanagiww@skynet.be

